

青年部四季報

2002年
10月
秋号

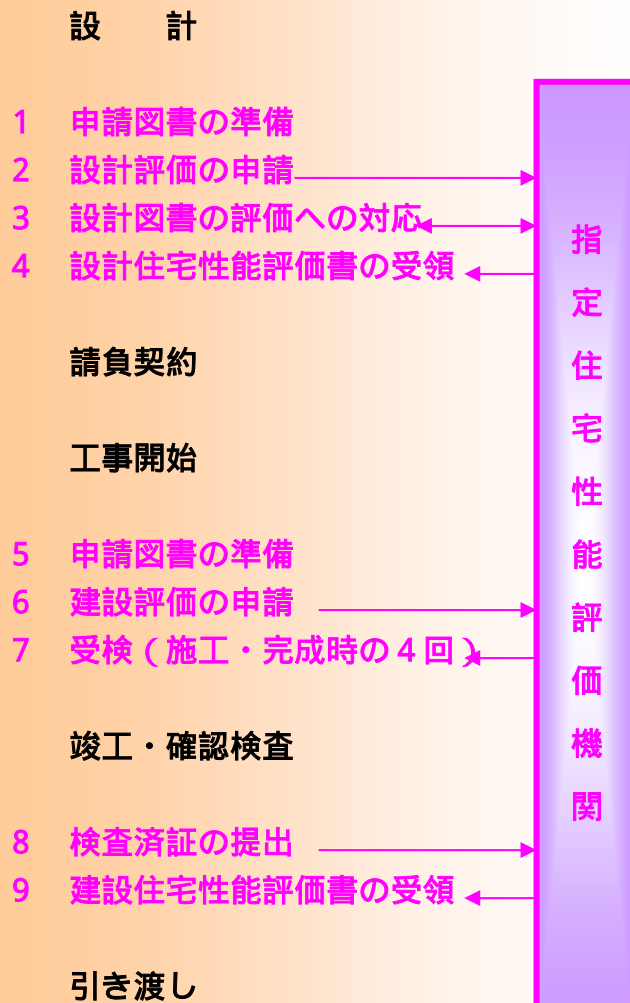
発行者 (社)福島県建築設計協会 県北支部 青年部 情報委員会
所在地 〒960-8043 福島市中町4-20 みんなビル
電話 (024)521-4033 FAX(024)521-5087
特集 シックハウスや欠陥住宅が社会的問題となっている中で、住宅取得者が住宅の性能を把握できるしくみとして設営された『住宅性能評価制度』を特集します。

特集

住宅性能表示制度を再考する。

住宅性能表示制度とは、構造の安定、火災時の安全、高齢者等への配慮等、住宅取得者に適した目標設定を可能とし、第三者である指定住宅性能評価機関がそれを確認することで、安心して住宅の取得ができることを目的としています。従来の建築基準法や、住宅金融公庫仕様では満たされていなかった住宅性能を確実に取得する為の方法として、さらに住宅の品質を確保していく為の融資仕様としても再度注目されはじめた住宅性能表示制度をわかり易く概要説明します。

住宅性能評価の一般的な流れ



9つの住宅性能表示の概要

- 構造の安定**
地震力や風力に対する建物全体の強さ
火災時の安全
火災の早期発見、建物の燃えにくさ
劣化の軽減
建物の劣化(木材の腐朽等)のしにくさ
維持管理への配慮
給排水管とガス管の日常における点検・清掃・補修のしやすさ
- 温熱環境**
暖冷房時の省エネルギーの程度
- 空気環境**
内装材のホルムアルデヒド放散量の少なさ及び換気措置
- 光・視環境**
日照や採光を得る開口部面積の多さ
- 音環境**
居室のサッシ等の遮音性能
音環境は希望する方だけが性能評価を受ける選択項目です
- 高齢者への配慮**
バリアフリーの程度

連載 会員紹介(第2回)

会社名 / 生年月日・血液型 / 建築を志した動機 / ちょっと一言



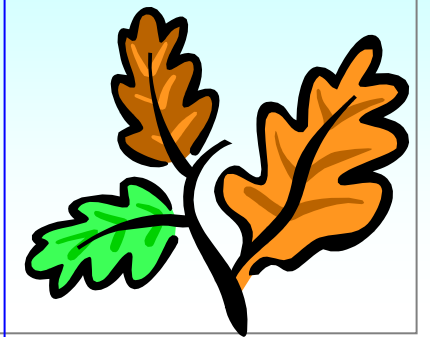
幹事 菅野 真
株式会社建築設計事務所
S46年8月1日B型
同じような家々が並び

団地を見て、これはいけなと思った。
他団体との交流を深め、人として建築家として器を大きくしていきましょう。



幹事 明石 茂樹
株式会社建築設計事務所
S49年11月18日O型
「つくる」という素朴な

好奇心を満ちた楽しみがある。
若い力で色々な事ができれば良いと思う。応援してください。



監事 木村 春夫
株式会社建築設計事務所
S36年4月26日O型
「安藤忠雄の作品展を

見学して、進みき道と感じたこと。
地域に建築士が数多くいるはずであり、もっと積極的に業界種か参加すべきと思う。



監事 河野 忠
有限大野建築設計事務所
S42年10月26日O型
空間に興味を持ち、「住

という人間に不可欠な部分を様々な人々とつくりたいと思った。年齢不詳とよく言われるが青年部です。交流を楽しみに参加している。



会計 田中 宏幸
田中建築設計事務所
S52年2月14日O型
人が使いやすく、楽しめる

建築物をつくりたいと思った。
多くの建築技術を取り入れ、無駄のない設計をしていきたい。

<各委員会活動報告>
総務委員会(委員長 原田 信弘)
・8月には、活動がスムーズに行えるよう設計協会青年部としての名刺を作成し、また、会員名簿も作成しました。現在は、第3回例会の設営と青年部創立1周年に向けて記念祝賀会を企画・検討中です。

政策委員会(大内 一弘)
・福島市内に現存している古い建物を調査しMAP化するという計画が立ち上がり、現時点では、調査全体の約2/3を完了したところです。また、福島城下3つの元気事業実行委員会主催の『板倉藩300周年行事』に大名行列・会場警備員として協力参加し、他団体との交流を深める計画をしています。

研修委員会(家名田 秀昭)
・8月に設計協同組合会議室にて準会員による『新商品発表会』を行いました。設計士とは、絶えず新しい物を吸収し勉強していかなければならないと実感しました。また、好評に終わった、第一回施設見学回に続き第二回施設見学会を予定中!会員の皆様も良い見学地があれば是非ご連絡下さい。

情報委員会(蛭川 礼二)
・9月に第3回情報委員会を開催し、会報(創刊号)の発行報告、会報(秋号)の発行計画会議等を行いました。現在は、建築関連勉強会企画を検討中です。また、建築業界内外から情報を収集し、青年部会員にメール発信をしています。

去る8月30日に行われた2002年度・第2回(8月)例会において、青年部・研修委員会主催の企画『技術研修会』が行われました。発表者と内容については、東北電力からは蓄熱式空調システムと電気料金制度についての説明。株式会社吉田産業からはジャストベースのPR。日東物産からはタジマ塩ビ系床仕上げ材のPR。東洋建材工業株式会社からは旭化成へーベルライトレリーフパネル及びタイル調パネル商品のPRと新耐火番号についての説明がありました。会場では商品のカタログ・サンプル等が配られ、会員の建材についての知識が深まると思われま。